

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	近代建築史小委員会		主 査 名：西澤 泰彦 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：杉本 俊多 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(1)国内外の近代建築史研究情報収集と意見交換の場としてのシンポジウム開催 (2)近代建築史研究の普及のための一般の人々を対象とした建築見学会の開催 (3)近代建築の保存・再生・活用に関する情報収集および『日本近代建築総覧(新訂版)』追補リストの更新 (4)海外の近代建築史研究者との交流		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	内田青蔵(神奈川大学)、梅宮弘光(神戸大学)、大川三雄(日本大学)、笠原一人(京都工芸繊維大学)、角哲(北海道大学)、千代章一郎(広島大学)、田所辰之助(日本大学)、谷川竜一(京都大学)、玉田浩之(京都工芸繊維大学)、永井康雄(山形大学)、中森勉(金沢工業大学)、西澤泰彦(名古屋大学)、橋寺知子(関西大学)、藤原恵洋(九州大学)、山崎鯛介(東京工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2013 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)。委員が一堂に会する委員会は 3 月 7 日開催予定。このほか、7 月と 10 月に開催の必要が生じたが、日程調整が難しかったため、メール審議とした。また、11 月実施の見学会と 2 月開催のシンポジウムに合わせて、委員会に準じるかたちで参加委員による意見交換を開催した。これらは、いずれも旅費支給対象外でおこなった。
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. シンポジウム「近代建築史の最先端」第 9 回 近代(日本)×近代(西洋)ー中東欧のモダニズムとその拡がり 資料名：同上 参加者 46 名
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	設置目的 1) および 4) に対応して、「近代建築史の最先端」第 9 回を 2014 年 2 月 1 日に開催した。設置目的 2) について、11 月 16～17 日に「全国赤煉瓦ネットワーク」の協力を得て、下関・門司地区の近代建築見学会をおこない、近代建築に関心のある市民の方々と交流を深めた。設置目的 3) について、3 月 7 日開催の委員会にて議論する予定である。設置目的 4) について、8 月 24～25 日開催の近代建築技術史国際研究討論会(中国・清華大学主催)に委員が参加した。
委員会活動の問題点・課題	今年度は、委員会開催を 4 回(東京と大阪での開催 2 回、メール審議 2 回)程度予定していたが、旅費不足となり、東京での開催を 1 回(2014 年 3 月 7 日)として、他はメール審議や旅費支給の対象とはならない見学会およびシンポジウムでの意見交換で補うこととした。